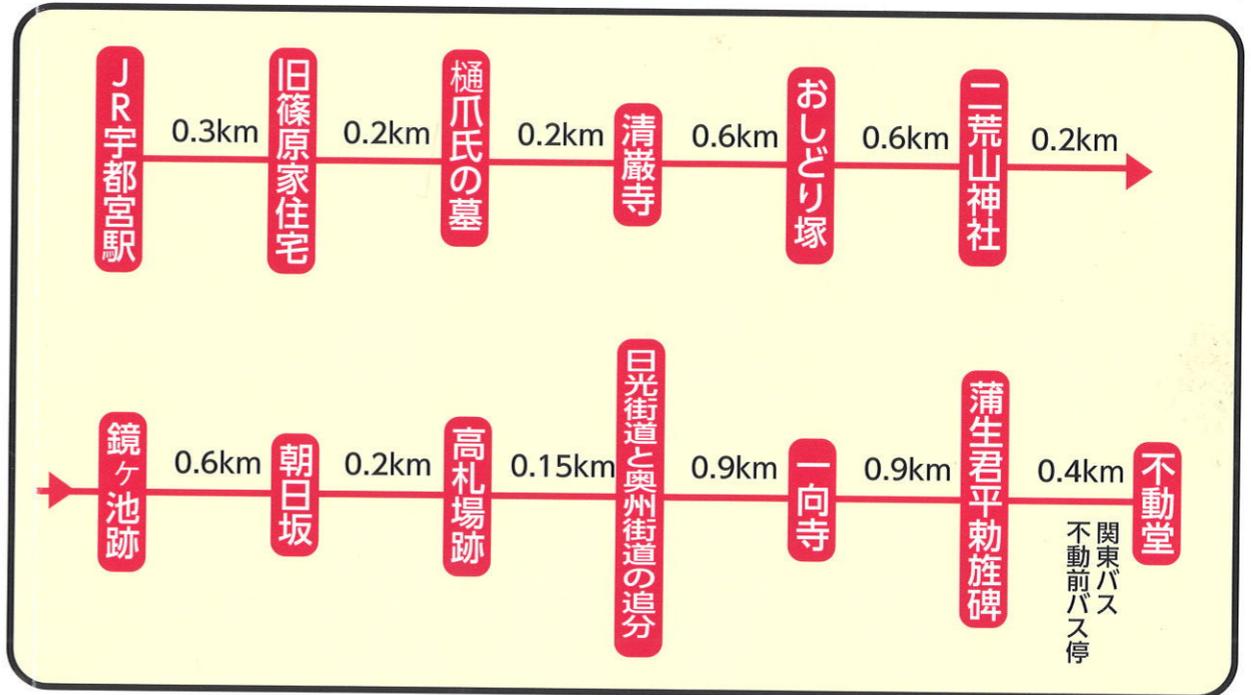


宇都宮文化財めぐり モデルコース

① 奥州街道・日光街道コース (所要時間: 4時間・約5km)



宇都宮城主本多正純ほんだまさずみによる宇都宮城と城下の整備の際に付替えられた奥州街道・日光街道を訪ねるコースです。

宇都宮市を代表する旧家で明治時代の豪商の姿を今に伝える旧篠原家住宅、国指定重要文化財がある清巖寺を通り、宇都宮市の中心的存在である二荒山神社へ。かつて多くの人々が行き来し、宿場町として賑わいを見せていた街道沿いを西に進み、日光街道と奥州街道の追分を経て、一向寺、蒲生君平勅旌碑、不動堂をめぐる。

街道沿いには、城下町の名残である屈曲した道路が見られ、江戸時代の旧町名の由来が書かれた表示板などが設置されています。

② 蒲生君平ゆかりの地めぐりコース (所要時間: 4時間・約5km)

